

(参考様式5)

事業活用活性化計画目標報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
広島県三原市	340006	4	平成20年度～ 平成23年度	平成20年度
活性化計画の区域				
三原市沼田西地区				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績B	達成率 (%) B/A	備考
基盤整備の円滑化	3年	3年	100	

(コメント)

目標達成のため実施した地形図を利用し、換地等の調整も順調に進み、平成23年度から平成28年度までの事業計画により着手済である。

2 目標の達成のため実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
地形図作成	地形図作成 (45ha)		三原市
農用地等集団化	経営体育成促進換地等調整 (45ha)		三原市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	共用開始日
三原市	平成20年度	平成20年度	
事業の効果			
○ 平成25年10月に法人設立予定 栽培予定品目 水稻 20.6ha アスパラ 0.9ha わけぎ 1.8ha さといも 0.8ha 大豆 12.2ha			
○ 平成23年度から平成28年度までの事業計画で、県営経営体育成基盤整備事業による区画整理事業 (39.8ha) に着手しており、24年度末で事業進捗率18.8%となっている。			

### 3 総合評価

(コメント)

基盤整備事業と併せ、平成 25 年 10 月に農事組合法人設立に向け準備中であり、地域の農業や農地、集落の維持等、地域農業の活性化に繋がっている。

### 4 第三者の意見

本地区は、新たに「三原市農業振興地域整備計画」に位置づけられた地域であり、従来から農家の営農意欲が高い地区である。

本事業の成果である地形図と換地等調整も計画どおりに活用され、県営経営体育成基盤整備事業の着手に繋がっている。

今後は、基盤整備事業による営農基盤を有効に活用し、農事組合法人を設立するとともに地域農業の合理化・複合経営化を推進することで、農業経営の安定化を図り、更には地域農業の活性化に繋がることを期待する。

「広島県土地改良事業団体連合会 事業結果評価委員会」